



こんにちは

# 白子の議会

です

第121号

平成28年8月18日

編集発行

千葉県白子町議会

☎0475(33)2169



▲「レッツゴーまちたんけん」の授業で関の羅漢楨を訪ねた関小学校児童

## 第2回 定例会

平成28年第2回定例会が6月17日に開催されました。

一般質問は、4名の議員が町政をただしました。

- 🍌 4議員が一般質問…………… 2～5ページ
- 🍌 承認の質疑応答…………… 6ページ
- 🍌 こんなことが決まりました…………… 7～8ページ



一 般 質 問

# 町政をきく

## 白子町総合戦略について

宗島 理仁 議員

**議員** 白子町総合戦略について、平成 31 年度までのまちづくりが描かれています。それ以上に長きにわたる町の将来を決めていく大事な戦略になっていくかと思えます。

このような中で、今年度実施する既存施策の強化・展開とはどのようなものなのか伺います。

**官民一体となって協議する**

**町長** 現在、施策ごとに実施体制をつくり、これから進めようとしている段階です。官民一体での協議・推進を図っていきたいと思っています。



## 地方創生加速化交付金について

**議員** 地方創生加速化交付金で採用された 2 事業について、年度内に取り組んでいかなければならないかと思いますが、進捗状況について伺います。

**協議を開始**

**町長** 移住促進の施策については、観光客の再訪に向けた動線づくりを目的に協議しています。具体的にはプロモーション DVD の作成、移住定住の土台となる、町内の空き家の実態調査を予定しています。

また、食の改革推進事業については、食育を通じて、白子の農産物の価値を高め、農業の安定化をはかる取り組みを目指しています。

## 防災対策について

**議員** 地域防災計画について、防災意識が再び高まりつつあるときにこそ、住民を巻き込んだ視点、特に女性や災害時要援護者の視点を十分に反映させ、住民参加型の改訂作業が望ましいかと思いますが、進捗状況について伺います。

また、前回の議会で、緊急避難ビルにも最低限の飲料水等の備蓄や、避難所に授乳ケープやおんぶ紐、使い捨ての保育瓶等、充実を図るべきだという質問をし、確保すると答弁がありました。具体的な計画や予定はあるのか伺います。

**住民にわかりやすく**

**町長** 専門機関にアドバイスを受け、計画のスリム化を予定しています。

備蓄については、量は少量でも、様々な施設で備蓄を充実させていきたいと思っています。

## 公共施設等総合管理計画について

**議員** 平成 28 年度中に公共施設等総合管理計画を策定し、将来の公共施設等のあるべき姿の構築に向けた取り組みを公表しなければならぬかと思いますが、策定状況を伺います。

**コミュニティ維持を基本に**

**町長** 人口の少ない地域だからこそできる、地域のコミュニティを維持するということを基本に、公共施設のあり方を定めていきたいと思っています。



白濁小学校

# 白子町の实体经济は

石井 和芳 議員

**議員** 三月議会で依頼した主要産業別売上金額の資料、早速対応頂きありがとうございます。しかしこの種のデータがなかったことが驚きです。白子丸が羅針盤をもたずして大海原に船出しているが如くであります。今後、町の实体经济をより精緻に把握し時系列的に推移がわかるような資料を作成する気があるのか伺います。



**町長** 主要産業別売上金額については、今回作成したがデータが26年7月と古いものである。しかし隔年に一度は作成できます。

**議員** 地方創生総合戦略と主要産業別売上金額について伺います。主要産業別売上では、白子町経済全体で316億3千8百万円の売り上げがあります。製造業・123億6千万円(39%)卸・小売業65億8千万円(21%)土木・建設業55億8千万円(18%)宿泊業・飲食サービス26億9千万円(8%)、農業23億3千万(7%)、その他21億円(7%)となっております。1月の地方創生に対する、町議会全員協議会で、当局より説明では、白子町の基幹産業は農業と観光だと位置づけられていた。その時点で私からの指摘で、商工業も基幹産業に組み入れてもらった。しかし先般出された地方創生総合戦略には、商工業にたいしては、町内企業の就業支援をするとしかなかった。全体経済の93%

を占める商工業の振興なくして、人口の過剰状況を阻止し、地方創生が図れる訳がない。今後、地方創生総合戦略の見直しを含む商工業者の振興を強力に推進するつもりがあるのか否か伺います。



**町長** 商工業者の振興であるが、町内企業の要望として人材の確保、育成、定着が最重要とのこと、就業支援を入れた。又新規開業には創業支援補助金、設備改善資金には利子補給の限度額引き上げを考えている。

**議員** 商工業の振興について伺います。町経済の93%を占める商工業は、農業に比して行政からの支援は圧倒的に少ない。本来、自分の商売のことであるから、自助努力で賄うのが当然で

あるが、当町においても、既存企業からはニーズを聴き、的確に対応すれば、商工業者の振興は図れる。白子町の商工業はかなり盛んで、年商10億円〜20億円の企業が多くあり、就業者数も多く抱えている。町内には企業家精神旺盛な人材が多くいます。そのような風土を持った白子町をより発展させるためにも、都市計画の見直しを行い、企業立地に有利な準工業地域の指定をしたら良いと思う。町の見解を伺います。

**町長** 準工業地域の指定は難しい。現在茂原で工業団地を造成しているの、優良企業が来てくれる、そこで操業してもらうのが一番良い。

**議員** 主要産業別売上金額に対応した税収について伺います。本来行政は、産業の発展を図り税収の極大化が使命の一つである。税収と予算の執行に整合性があるか検証したいので、出して頂きたい。

**町長** 集計に若干難がある。正確でないが、製造業7千6百万円、宿泊・飲食6千万円、建設業1千6百万円、卸・小売業8百30万円、農業80万円、その他3千4百万円である。

**議員** 町の機構改革の予定があるかどうか伺います。昨年から本年にかけて長南町、長柄町、陸沢町で機構改革がありました。これからは地域間競争、いや自治体間競争の時代に入ってきます。人口動態の変化、産業構造の変化に伴う要請に答える面からも機構改革は避けて通れないと思う。

**町長** 町民のニーズも変化している。状況を見極めたいと思うが現状考えていない。



## 安心、安全なまちづくり対策と 職員のスキルアップについて

東海林 東治 議員

議員 国土強靱化基本法

に於いて、地方公共団体は状況に応じた施策を計画し、実施する責務を有するとあります。ハード面とソフト面があるわけで、本町内には、危険が伴う事業所が数社あります。想定外の災害が起き、二次災害時、地域住民の生命を脅かす事態を事前に防止する関係で相互の防災時の連携協定の作成が必要と思いますが、その施策を伺います。

### 町の強靱化へ

町長 現時点は、作成しておりません。強さとしなやかさを備えた国土、経済社会を構築する発想に基づく計画であります。ハード面に於いては、補助金制度を活用し進めております。今後、さら

にソフト面に於いても考えてまいります。

### 避難路案内表示板設置

議員 地理的不慣れな観光客が年間、百万人近く来町しております。縦のラインの道路には避難路案内表示板が設置されておりませんが、海岸線に面する二本の道路に避難路案内表示板があります。県の補助金制度を活用し、推進するべきと思いますが、施策を伺います。



避難路案内表示板

### 即、検討する

町長 今まで住民優先でやってきましたが、今後は、観光客に対する安心、安全なまちづくりを進めてまいります。

### 防災倉庫の管理と設置について

議員 防災倉庫の設置状況、床高、備品等の適切な管理と備品等の配置場所の統一化、期限切れの備蓄品管理と地域防災組織と連携は成されているかを伺います。



### 防災計画の見直し

町長 防災倉庫は、各学校、役場、少年野球場に設置しております。低くて心配な所は役場に設置してある倉庫です。管理は、町の自衛消防隊が確認しております。発電機

は定期的に点検、食料品の賞味期限等は相応の管理をしております。一部医薬品の備えもしております。今後も、様々な状況判断の上、防災計画の見直しをしてまいります。

### 職員のスキルアップ

議員 「町役場は町民に役に立つ場」それが、町役場です。住民の役場を見る目は、厳しさを増しております。一人ひとりが、問題意識、危機管理意識を持って仕事をしているかを問われております。新人職員は、最低限必要な能力を備えない状況で第一線に配置されております。県、広域以外の本町内に基本研修と専門研修のカリキュラムを策定する考えはあるかを伺います。

### 研修の実施の推進

町長 白子町の行政改革の実施計画に基づき進めております。法の改正、制度の改正等そのままを

把握できるよう専門的研修にも務めております。新人職員は、多少迷惑をかけていると思いますが、即、現場に出ており、現場で学ぶ、鍛えることでやってまいります。

### 仮説を立てた研修と基本方針の策定

議員 一つの申請についても住民は、背景に多種多様な問題を抱えて窓口へ来るわけで、そこで対応する職員の応用力が問われます。上司に聞き、県に聞き、それでも明確な回答が無く、あやふやな対応で終わっている場合もあります。住民は、安心して暮らせる行政を求めています。そこで応用力を養う意味で、仮説を立てた研修と研修基本方針の策定が必要と思いますが考えを伺います。

### 住民サービスの向上

町長 研修を受け、それを現場で生かす方向で考えております。

# 介護保険及び総合事業について

市川 隆子 議員

## 施設の利用状況は

議員 現在入所待ちで、いつ入所できるのかという声が聞かれます。これが団塊の世代が75歳以上になる2025年には待機者がさらに増え、逆に介護士は不足するといわれていますが、現在の郡市内の施設の利用状況を伺います。

## ほほ満床状態

町長 本町及び近隣市町村の介護保険施設の設置状況は、特別養護老人ホームが21、介護老人保健施設が10、療養型医療施設4、地域密着型グループホームとなっており、各施設ともほほ満床状態で稼働しています。



## サービス付高齢者住宅の入居基準等は

議員 病院を退院しても介護施設にも入所できず、在宅医療は立ち遅れ、医療・介護連携もこれらの課題です。  
退院しても住まいは自宅かサ高住となっております。サ高住は国が進めていることもあり、郡市内でも増えてきています。入居する場合の基準や料金等について伺います。

## 各施設により入居基準がある

町長 法令上の基準では60歳以上の要支援・要介護者であれば入居可能となっております。

本町のサ高住は、60歳以上で要支援1以上の感染症及び認知症以外の精

神疾患がないこととされ、費用は月10万円前後です。別途、医療費、介護費の自己負担分があるそうです。

## 多様なサービスの考え方は

議員 厚労省はガイドラインで多様化するサービスの典型例を示していますが、総合事業では市町村が地域の実情に応じて基準や単価等を定めるとしています。

町では、今後多様なサービスについて準備する必要があると思いが、方向性を伺います。

## 今後設置される協議体で検討

町長 平成30年4月1日より新しい総合事業を実施していきます。

介護予防事業も完全移行するため、生活支援コーディネーターを中心に協議体の設置準備をしているところです。多様なサービスにつ

ては、今後設置される協議体で検討していく予定です。

## 平和への具体的な取り組みを

議員 今年もまもなく終戦記念日がきます。そして広島・長崎に原爆が投下され、多くの方々が犠牲になり、今だに苦しんでいる人もいます。命の大切さ、平和の大切さを私たちは決して忘れてはならないと思います。

町では、21年前に平和都市宣言をしました。後何もしないため、知らない町民も多いと思います。そこで、具体的な事業の取り組みをしていく考えがないか伺います。

## 平和の心を持つことが大事

町長 啓発は必要ですが、平和行政、平和教育という型をつくらうというものではありません。心で

平和を願い、大切にしていけることが平和の町宣言であると思っています。

## 学校での平和教育は

議員 戦争は一瞬にして大勢の人々の命を奪ってしまいます。人間が人間の命を奪う悲惨な戦争は二度としてはならないし、戦争について学ぶことにより、命の大切さを学ぶ機会にもなります。学校では、平和を大切にする取り組みはされているのか伺います。

## 工夫して実施している

町長 学習指導要領に従って実施しています。退職女性教諭の出前授業で戦争体験などを語ってもらおう、ということもしています。  
平和の尊さ、大切さについては伝えていくことも大事だと思っています。

# 承認内容に対する 質疑・応答

白子町税条例等の一部を  
改正する条例の専決処分  
事項の承認

承認第2号

【市川隆子 議員】

議員 法人税割の税率引き下げについて、企業の負担はどのようになるのか伺います。

また、軽自動車税について、13年を経過すると税率が20%加算されるようですが、中古車の購入の場合はどうなるのか伺います。

税務課長 法人町民税に

ついては、町で減額された部分は国税の地方法人税として徴収され、地方交付税として地方に再配分されることとなり、企業としては減額にはなりません。なお、平成29年4月1日以降の事業年度分から対象となります。また、軽自動車の中古

車購入の件についてですが、あくまでも新車登録時から13年を経過したも  
のについて、税率が加算されるという事でご理解願います。



白子町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分事項の承認

承認第3号

【市川隆子 議員】

議員 今回の改正で基準額が増額されたが、新しい基準額に該当する件数がどのくらいあるのか伺います。

税務課長 まだ確定していない状況ですので、昨

年の数値での試算になりますが、2割軽減から5割軽減に引き上げられる件数が4件、金額にして約16万円であり、軽減なしから2割軽減に引き上げられる件数が8件、金額にして約13万円という結果となります。

こんなことが  
決まりました  
定例会(第2回)  
議案の内容

請願書

【請願第1号】

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書

請願者 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会

議会

(採択)

会長 齋藤 晟

【請願第2号】

「国における平成29年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書

請願者 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会

会長 齋藤 晟

(採択)



発議案

【発議案第1号】

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

提出者 宗島 理仁  
賛成者 北田 百人  
今井 信夫  
市川 隆子  
大多和秀一

(全会一致で可決)

【発議案第2号】

国における平成29年度教育予算拡充に関する意見書

提出者 北田 百人  
賛成者 宗島 理仁  
今井 信夫  
市川 隆子  
大多和秀一  
板倉 正道  
齊藤 豊彦  
梅澤 哲夫

(全会一致で可決)

承認

【承認第1号】  
行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例の専決処分事項の承認

■ 地方税法等の一部を改正する等の法律が公布され、当該条例の改正の必要が生じたため、所要の整備を行ったものです。(承認)

【承認第2号】  
白子町税条例等の一部を改正する条例の専決処分事項の承認

■ 地方税法等の一部を改正する等の法律等が公布され、当該条例の改正の必要が生じたため、所要の整備を行ったものです。(承認)



【承認第3号】  
白子町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分事項の承認

■ 地方税法等の一部を改正する等の法律等が公布され、当該条例の改正の必要が生じたため、所要の整備を行ったものです。(承認)



諮問

【諮問第1号】  
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて、次の者が引き続き候補者として推薦され、全員賛成で適任者と認められました。

氏名 三浦由美子  
(再任)  
住所 白子町関1357番地 (関西区)  
生年月日 昭和34年4月21日

【諮問第2号】  
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて、次の者が新たに候補者として推薦され、全員賛成で適任者と認められました。

氏名 三橋 正也  
(新任)  
住所 白子町浜宿23番地 (浜宿西区)  
生年月日 昭和30年3月12日

議案内容

【議案第1号】  
平成28年度白子町一般会計第1回歳入歳出補正予算について

■ 平成28年度白子町一般会計予算について、歳入歳出それぞれ1千6百86万3千円を追加し、歳入歳出それぞれ45億1千8百86万3千円に補正するものです。(可決)

【議案第2号】  
南日当橋橋梁整備工事(上部工) 請負契約の締結について

■ 南日当橋橋梁整備工事(上部工) 請負契約を締結したいので、地方自治法及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決を求めるものです。(可決)



南日当橋の工事の状況

報 告

【報告第1号】  
平成27年度白子町一般会  
計繰越明許費繰越計算書  
について

■ 平成27年度白子町一  
般会計のうち、繰越明許  
費について地方自治法施  
行令の規定により、議会  
へ報告するものです。

【合計7事業】  
4億5千8百12万7千円

● 町有地整備事業  
翌年度繰越額  
6百79万2千円

■ 南白亀川堤防改修事業  
に伴い、隣接する町有地  
のかさ上げが必要となり、  
年度内の完了が困難なた  
め事業を繰り越すもの。

● 移住・定住促進に向  
けた「元氣チャージ」白  
子町観光活性化事業  
翌年度繰越額  
4千6百万円

■ 国の地方創生加速化交  
付金を財源として実施す  
る事業で、年度内の完了  
が見込めないため、事業  
を繰り越すもの。

● 「農業・健康・食育」  
食の改革推進事業  
翌年度繰越額  
1千7百万円

■ 国の地方創生加速化  
交付金を財源として実  
施する事業で、年度内  
の完了が見込めないた  
め、事業を繰り越すも  
の。

● 自治体情報セキュリ  
ティ強化対策事業  
翌年度繰越額  
4千5百29万4千円

■ 国の補助金を活用し  
実施するため、事業が  
翌年度にまたがること  
になり、事業を繰り越  
すもの。

● 個人番号カード交付  
事業  
翌年度繰越額  
3百49万6千円

■ 個人番号の交付につ  
いて、年度内の完了が見  
込めないため、事業を繰  
り越すもの。

● 年金生活者等支援臨  
時福祉給付金給付事業  
翌年度繰越額  
5千1百75万4千円

■ 低所得者の高齢者に  
対し給付金を交付するも  
ので、年度内の完了が見  
込めないため、事業を繰  
り越すもの。

● 南日当橋橋梁整備事  
業  
翌年度繰越額  
2億8千7百79万1千円

■ 県との協議に期間を  
要し、事業着手が遅れた  
ため、事業を繰り越すも  
の。



## 町議会を傍聴しましょう。

次の定例会は9月16～23日の予定です

詳しいことは議会事務局へ。TEL33-2169/FAX33-4132  
白子の議会についてご意見、ご感想をお寄せ下さい。

### 編集後記

例年なら遅くても5  
月までには発生してい  
た台風1号が7月に  
なつてから発生しまし  
た。

台風1号の発生が遅  
い年は、7～9月にま  
とまって発生する傾向  
があるといわれていま  
す。

梅雨前線による記録  
的豪雨、台風と続くた  
め被害を未然に防ぐよ  
う災害に強い「まちづ  
くり」をすすめるけれ  
ばなりません。同時に  
それぞれ災害に備えて  
の準備も必要になると  
思います。

梅雨が明けると暑い  
夏。夏は、広島、長崎  
の原爆の日、そして終  
戦記念日があります。

この夏も「戦争・原  
爆・平和」をテーマに  
したテレビ番組が予定  
されているようです。  
終戦から71年。戦争  
を知らない世代が多く  
なり戦争について語り  
継がれることも少なく  
なりました。

原爆の日、終戦記念  
日を平和について考え  
る機会にしたいもので  
す。

市川 隆子